

事業所名 認知症高齢者グループホームこうの

作成日: 平成30年 2月 / 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 13 | 3~4年の介護経験年数がたっているが、職員の介護力や知識が低い。 | 前年度より自己を成長させ能力を上げていく。 | 個人目標をたて、自発的に外部研修や勉強会に参加し、自己能力を上げていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 25 | 入居期間が長くなっており一人ひとりの入居者様の心身状態が変化しているが、支援内容に変化がなない。職員の気づきが少ない。 | 日々の変化に目を向け、小さな気づきも職員間で問題として話し合っていく。 | 1日の特変、発言、行動に注目し入居者様の変化に気づきと向ける。各勤務者が帰る前に記録、申し送り必ずする。 | 3ヶ月 |
| 3 | 37 | 転倒骨折事故や急変などにより急病搬送されることが増えたが、十分に職員が対応できていない。 | 入居者様の体調変化、異変に普段から早く気づき、職員、看護師に常に申し送り連携をとる。 | 急変事への対応に備え、6ヶ月内話し合いや勉強会をする。日々の入居者様の体調異変に気づけるようBTチェックや申し送りを速に行う。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。